

大気汚染物質に

注意しましょう！

春になり、微小粒子状物質（PM_{2.5}）や光化学オキシダントによる大気汚染が起こりやすい季節となっています。

大気汚染物質の濃度が高く、健康へ影響を及ぼす恐れがある場合は、防災無線等でお知らせします。県内の速報値はうきは市ホームページ内でも見ることができます。

●問合せ 市民生活課
生活環境係 電話09433

7534972



PM_{2.5}とは

大気中に浮遊する粒子の大きさが2・5μm（マイクロメートル。1μm＝1mmの千分の1。）以下の非常に小さな粒子のこと。2・5μmは髪の毛の太さの30分の1程度。

光化学オキシダントとは

自動車の排出ガスなどに含まれる窒素酸化物などが、太陽の紫外線により光化学反応を起こし、有害な「光化学オキシダント」が生成されます。これが空中に停留し空が白くモヤがかかったような状態を「光化学スモッグ」といいます。

濃度が高くなった場合、

「防災行政無線」や防災メール「まもるくん」でお知らせします

PM_{2.5}

筑後地域内のPM_{2.5}測定局（4か所）のうち、1か所でも午前5時～午前7時の1時間値の平均値が85μg/m³を超え、日平均値70μg/m³を超えることが予測されるとき。

光化学オキシダント

濃度が高く、その状態が継続すると認められるときとき。

注意喚起が行われた時の行動の目安



- ・屋外での激しい運動をやめて、すみやかに屋内活動に切り換えましょう。
- ・なるべく外出や、自動車の使用を控えましょう。
- ・風向きを考慮し、窓を閉めるなど外の空気が入らないようにしましょう。（呼吸器系や循環器系疾患のある方、小さい子ども、高齢者は、より注意をお願いします。）

健康への影響（注意喚起後すぐに健康に被害があるわけではありません）

PM_{2.5}

粒子の大きさが非常に小さいため、肺の奥深くまで入りやすく、「喘息」や「気管支炎」などの呼吸器系疾患のリスクの上昇が懸念されます。また、「肺がん」のリスクの上昇や、循環器系への影響も懸念されています。

光化学オキシダント

・「目がチカチカする」「目が痛い」「涙が出る」「のどが痛い」「せきが出る」「息苦しい」「頭痛」「吐き気」などの症状が現れることがあります。・目やのどに刺激を感じたら、洗顔やうがいをして、室内で安静にしてください。症状に応じて、医療機関の診断を受けてください。

※光化学オキシダントで異常を感じた方はご連絡をお願いします（県で被害の発生状況を調査しています）
福岡県北筑後保健福祉環境事務所
電話094233031058
うきは市役所市民生活課生活環境係
電話094337534972

防災メール

「まもるくん」に登録しませんか（登録無料）

お持ちのメールアドレスを防災メール「まもるくん」に登録することで、PM_{2.5}に関する注意喚起のお知らせを迅速かつ確実に取得することができます。

地震や大雨など、災害情報の取得も可能です。ホームページアドレス（<http://www.bousainmobile.pref.fukuoka.lg.jp/>）

